

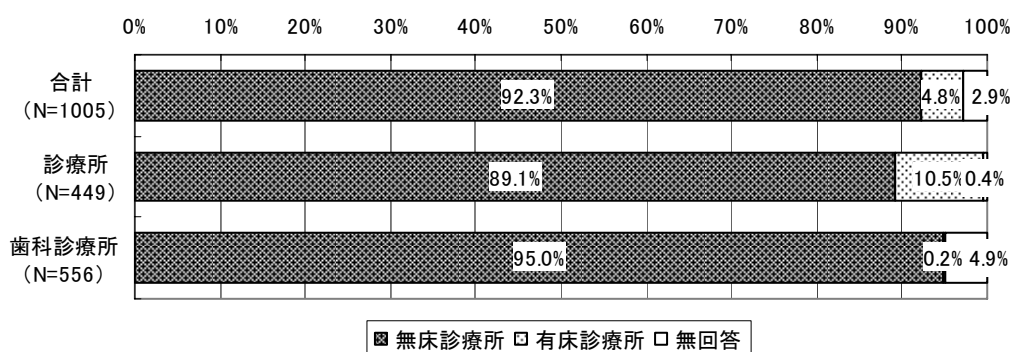
3) 施設区分（診療所、歯科診療所）

(ア) 施設区分（診療所、歯科診療所）

施設区分（診療所、歯科診療所）についてみると、全体では、「無床診療所」（92.3%）が最も多く、次いで「有床診療所」（4.8%）となっている。

医療機関種別にみると、診療所においては、「無床診療所」（89.1%）が最も多く、次いで「有床診療所」（10.5%）となっており、歯科診療所においては、「無床診療所」（95.0%）がほとんどである。

図表 5 施設区分（診療所、歯科診療所）



※参考：全国の診療所および歯科診療所の有床・無床の比率（平成 17 年度医療施設調査）

施設区分	施設数	(%)
一般診療所	97,442	100.0
有床	13,477	13.8
無床	83,965	86.2
歯科診療所	66,732	100.0
有床	49	0.1
無床	66,683	99.9

(イ) 病床数（有床診療所）

病床数（有床診療所）についてみると、全体では、「19 床」（43.8%）が最も多く、次いで「10～19 床未満」（25.0%）となっている。

医療機関種別にみると、診療所においては、「19 床」（44.7%）が最も多く、次いで「10～19 床未満」（25.5%）となっており、歯科診療所は 1 施設のみで、「5～10 床未満」（100.0%）となっている。

図表 6 病床数（有床診療所）

